

2011年製薬医学認定医試験について —製薬医学認定医制度—

2011年5月13日

日本製薬医学会 認定医委員会

制度の概要

- 1) 受験資格
- 2) 受験申請
- 3) 申請手続き
- 4) 審査方法
- 5) 認定医登録
- 6) 認定医更新

1) 受験資格

申請時において次の項目をすべて満たしていること

- 1) 医師免許証を有し、医師としての人格及び見識を備えていること。
- 2) 申請時において本会会員であること。
- 3) 2年以上の臨床研修歴を有すること。
- 4) 3年以上の製薬医学実務、及び研修歴を有すること。
- 5) 日本製薬医学会の会員歴が2年以上であること。
- 6) 日本製薬医学会年次大会に1回以上の参加歴を有すること。

2) 受験申請

- ・ 申請書：詳細な研修履歴の提出が必要
- ・ 申請時期： 2011年7月10日～8月10日
- ・ 審査料： 20,000 円

3) 申請手続き

・ 試験実施時期、申請日程

日程: 2011年	
7月10日～8月10日 17時必着	申請書類受付期間 ※1 審査料: 20,000 円 の振込みを行う
8月11日～8月31日	申請書類審査
9月上旬	書類審査合格者: 随時連絡、受験票送付 " 不合格者: 11日までに通知する
10月2日(日)	10/2午後に筆記試験+口頭試験を実施
10月下旬	結果通知
※1: 受験者にて申請書をダウンロード	

3) 申請手続き

・ 申請方法

- 以下の書類をJAPhMed事務局へ送付する
 - ・ 審査申請書(JAPhMedのHPからダウンロード)
- 審査料: 20,000 円 の振込みを行う
- 事務局から着信通知
- 認定医委員会による書類審査後、事務局から審査結果通知
- 書類審査合格者に、受験番号及び受験日時・会場案内を事務局から送付する

4) 審査方法

- ・ 書面審査
 - 会員資格、製薬医学の経験、研修履歴の確認
- ・ 筆記試験
 - Multiple Choice方式、約90分を想定
 - 出題範囲＝製薬医学一般、推薦教科書
 - 受験日は**10月2日**
- ・ 口頭試問
 - **10月2日** 認定医委員会による口頭試問を実施
- ・ 合否判定
 - 筆記試験、口頭試問それぞれに合格することが必要
 - 不合格の場合、筆記・口頭とも再受験が必要

5) 認定医登録

- ・ 筆記・口頭試問の合否通知
 - 10月下旬に郵送にて
- ・ 認定医登録
 - 合格者には、認定医登録料(3万円)の振込みを依頼
 - 認定医登録(12月1日を予定)
 - 認定医証の送付

6) 認定医更新

- 製薬医学認定医は、認定を受けた年から5年間有効とする
- 認定更新の条件は、認定を受けた年から5年間に日本製薬医学会年次大会に2回以上の参加歴があることとする。
- 認定更新料は30,000円とする。
- 当該年度の会費納入を更新の条件とする

製薬医学認定医制度 Q&A(1)

(再掲)

Q1: 「受験資格」について、自分は卒業後に臨床研修をしていないので資格がないのだが？

A1: 受験資格の規定を満たさない場合、認定医試験委員会で個別に検討しますので、あらかじめご相談ください。

製薬医学認定医制度 Q&A(2) (再掲)

[Q2:「3\)審査方法」のスライドにある推薦教科書とは？](#)

A2: 以下の書籍を指定します。

The Textbook of Pharmaceutical Medicine Fifth Edition, 2006/
Edited by John P/Griffin & John O'Grady, BMJ Books,
Brackwell Publishing Ltd ISBN-13: 978-0-7279-1840-6
(hardback), 870 pages

<http://www.blackwellpublishing.com/book.asp?ref=9780727918406&site=1>

Europe / Rest of World £105.00